

## 森 正 教 授 年 譜



森正先生は、名古屋市立大学人文社会学部教授として多年にわたって活躍され、本学の研究・教育・社会活動に多大の貢献をされました。教授は2003年3月末日をもって退職されます。その功績に感謝をささげ、年譜を掲げます。

## 〔学歴〕

- 1965年3月 中央大学法学部政治学科卒業  
 1969年3月 名古屋大学大学院法学研究科修士課程政治学専攻修了（政治学修士）  
 1969年6月 名古屋大学大学院法学研究科博士課程政治学専攻中途退学

## 〔職歴〕

- 1969年7月 名古屋市立女子短期大学助手  
 1970年7月 名古屋市立女子短期大学講師  
 1973年4月 京都大学法学部（杉村敏正教授）へ国内留学（1973年9月まで）  
 1973年7月 名古屋市立女子短期大学助教授  
 1982年10月 東京大学社会科学研究所（奥平康弘教授）へ国内留学（1983年3月まで）  
 1987年4月 名古屋市立女子短期大学教授  
 1995年4月 名古屋市立女子短期大学学生部長（1997年3月まで）  
 1996年4月 名古屋市立大学人文社会学部教授  
 1996年4月 名古屋市立女子短期大学教授兼務（1997年3月まで）  
 2000年4月 名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授兼務  
 〔名古屋大学、愛知県立大学、鹿児島大学、高知大学、高知県立短期大学、金城学院大学、南山大学などで非常勤講師〕

## 〔所属学会〕

- 1967年10月 民主主義科学者協会法律部会  
 1970年10月 日本公法学会  
 1973年5月 全国憲法研究会  
 1993年10月 日本法社会学会（2000年3月まで）

## 〔社会における活動〕

- 1983年10月 自由法曹団総会で記念講演（「日本労農弁護士団一斉検挙事件について」）  
 1985年10月 宮城県石巻市の布施辰治顕彰会主催の講演会で講演（「布施辰治の生涯」）  
 1987年2月 日本民主法律家協会『法と民主主義』企画座談会「鎌田慧『この国の奥深く』をめぐって」で、鎌田慧・新井章・家永三郎らと座談  
 1990年11月 NHKテレビ仙台支局の番組「週刊東北ゼミナール」（「布施辰治」）に出演  
 1991年12月 布施辰治顕彰会の依頼で石巻文化センター所蔵「布施辰治遺品」を調査（1992年2月にも調査）  
 1992年1月 日本司法書士会連合会中部ブロック会研修会で講義（「司法書士に求められる憲法意識」）  
 1992年8月 愛知・県民の手による平和を願う演劇の会公演「布施辰治一生

- きべくんば民衆とともに」のシナリオを執筆
- 1993年8月 岐阜県司法書士会研修会で講義（「憲法・人間・司法書士」）
- 1993年11月 布施辰治顕彰会建立の布施辰治顕彰碑の碑文を起草
- 1994年7月 愛知県史編纂委員会近代史部会の調査執筆委員となる（1998年3月まで）
- 1995年2月 日本司法書士会連合会中部ブロック会研修会で講義（「司法書士と憲法」）
- 1995年7月 日本民主法律家協会『法と民主主義』企画「日本国憲法下での司法50年」で基調報告（「憲法裁判運動の歩みと若干の検討」）、および新井章・榎本信行・播磨信義らと座談
- 1998年7月 全国青年司法書士協議会代表者会議で講演（「憲法と司法書士」）
- 1998年10月 群馬県司法書士会研修会で講義（「憲法12条と司法書士」）
- 2000年2月 韓国文化放送テレビ特別番組「日本人シンドラー布施辰治」に出演
- 2000年11月 韓国の布施先生記念事業会主催「布施先生記念国際学術大会」（於、ソウル 韓国国会議員会館）で講演（「弁護士布施辰治による朝鮮民族の人権擁護と敗戦後の評価」）
- 2001年9月 全国司法書士女性会総会で講演（「司法書士と司法制度改革—司法審最終答申を受けて—」）
- 2002年9月 全国司法書士女性会総会で講演（「司法制度改革後の司法書士と憲法」）
- 〔主たる研究の軌跡〕
- （単著）
- 1985年8月 『治安維持法裁判と弁護士』日本評論社
- 1989年4月 『聞き書き憲法裁判』東研出版
- 1997年3月 『小径からの発言—90年代の憲法を語る—』ユニテ
- 1997年3月 『私の法曹・知識人論』六法出版社
- 2003年3月(再) 『憲法からみた司法書士』（仮題）民事法研究会
- （編著）
- 1999年8月 『マルセ太郎 記憶は弱者にあり—喜劇・人権・日本を語る—』明石書店  
一部「マルセ太郎が語る」（聞きとり対談）／二部「思考する芸人を語る」中の「聞きとり雑記」「告発する芸人—『君が代』コントによせて—」「折々のマルセ太郎」
- （共著）
- 1973年4月 『セミナー法学全集憲法1』日本評論社  
学習篇「刑事罰からの解放」（全通中郵便事件）
- 1976年6月 『マルクス主義法学講座①マルクス主義法学の成立と発展〔日本〕』日本評論社  
3章6節「法実践とマルクス主義法学」
- 1978年10月 『基礎法律学体系36教育法の基礎』青林書院新社  
87項「都道府県教育委員会と市町村教育委員会」／88項「教育長の地位および権限」
- 1980年8月 『マルクス主義法学講座⑤ブルジョア法の基礎理論』日本評論社  
6章2節「議会主義」
- 1983年4月 『主権・人権・平和—憲法と日本の現状—』法律文化社  
一篇 総論「近代憲法の生誕と原理」「近代憲法の発展と原理の展開」／二篇「日本の憲法の誕生とあゆみ」「憲法のあゆみをどうとらえるのか」「明治憲法」「日本国憲法の生誕とあゆみ」／三篇 国家機構「はじめに」「議会主義」
- 1987年5月 『検証・日本国憲法』法律文化社  
巻頭「憲法とは何か」／4章「平和主義」
- 1990年12月 『消費する社会と消費される社会』ユニテ  
4章1節「憲法と軍備」
- 1993年4月 『「人権」講義ノート』ユニテ
- 1996年5月 『それぞれの人権—くらしの中の自由と平等—』法律文化社  
二部7節「障害者・高齢者・患者などの人権」／8節「外国人の人権」

## (論文)

- 1969年3月 「A. V. ダイシーの法理論に関する一考察」〔修士論文〕名古屋大学大学院法学研究科
- 1972年2月 「〔研究ノート〕イギリス憲法史と『連続性史観』」名古屋大学法学部『法政論集』55号
- 1972年2月 「イギリス憲法の歴史性に関するノート(1)」名古屋市立女子短期大学『研究紀要』21集
- 1974年2月 「イギリス憲法の歴史性に関するノート(2)」名古屋市立女子短期大学『研究紀要』23集
- 1975年2月 「イギリス憲法の歴史性に関するノート(3)」名古屋市立女子短期大学『研究紀要』24集
- 1975年6月 「〔研究ノート〕イギリスにおける国民代表観念の起源」民主主義科学者協会法律部会『法の科学』3号
- 1977年3月 「法律家・布施辰治の民主主義思想と行動(1)」名古屋市立女子短期大学『研究紀要』27集
- 1979年3月 「法律家・布施辰治の民主主義思想と行動(2)」名古屋市立女子短期大学『研究紀要』28集
- 1979年6月 「布施辰治における戦前の著作活動(1)」(共著)日本民主法律家協会『法と民主主義』No. 138
- 1979年9月 「布施辰治における戦前の著作活動(2)」(共著)日本民主法律家協会『法と民主主義』No. 140
- 1979年10月 「布施辰治における戦前の著作活動(3)」(共著)日本民主法律家協会『法と民主主義』No. 141
- 1979年11月 「布施辰治における戦前の著作活動(4)」(共著)日本民主法律家協会『法と民主主義』No. 142
- 1979年12月 「布施辰治における戦前の著作活動(5)」(共著)日本民主法律家協会『法と民主主義』No. 143
- 1981年11月 「〔研究ノート〕日本労農弁護士団一斉検挙事件」民主主義科学者協会法律部会『法の科学』9号
- 1983年9月 「天皇制国家権力による弁護士大弾圧」日本民主法律家協会『法と民主主義』No. 180
- 1984年3月 「イギリスにおける人権状況」名古屋市立女子短期大学『研究紀要』33集
- 1987年11月 「『岩田義道死因調査書』と弁護士・布施辰治」名古屋市立女子短期大学『研究紀要』39集
- 1988年3月 「〔覚え書き〕弁護士・布施辰治の人道主義」名古屋市立女子短期大学『研究紀要』40集
- 1989年11月 「〔ノート〕敗戦直後の『知識人』(上)」中京法律専門学校『中法論叢』No. 2
- 1990年3月 「〔覚え書き〕太平洋戦争中の弁護士・布施辰治(上)」名古屋市立女子短期大学『研究紀要』44集
- 1990年11月 「〔覚え書き〕太平洋戦争中の弁護士・布施辰治(中)」名古屋市立女子短期大学『研究紀要』45集
- 1991年2月 「〔ノート〕敗戦直後の『知識人』(下)」中京法律専門学校『中法論叢』No. 3
- 1994年1月 「布施辰治の事績と研究の現代的意義—顕彰碑建立を機に—」『法律時報』66巻1号
- 1994年3月 「弁護士・布施辰治と儒教思想(1)」日本民主法律家協会名古屋支部『名古屋法曹フォーラム』14号
- 1994年9月 「弁護士・布施辰治と儒教思想(2)」日本民主法律家協会名古屋支部『名古屋法曹フォーラム』15号
- 1995年3月 「布施辰治とアナキストたち」日本民主法律家協会名古屋支部『名古屋法曹フォーラム』16号
- 1995年6月 「近年の『知識人』論を読む」名古屋市立女子短期大学『研究紀要』55集
- 1998年11月 「日本国憲法12条と司法書士—憲法の担い手としての法律家—」名古屋市立大学『人文社会学部研究紀要』5号
- 1999年6月 「憲法からみた1978年改正司法書士法の意義」『日本の司法書士』民事法研究会
- 2000年10月 「法律実務家にとっての素養—教養—司法書士の知的環境—」民事法研究会『市民と法』5号
- 2002年3月 「司法書士と司法制度改革—『司法制度改革審議会意見書』を受けて—」名古屋市立大学『人文社会学部研究紀要』12号
- 2002年4月 「布施辰治—苦しむ人びととともに走った生涯—」『韓国・朝

- 鮮と向き合った36人の日本人』明石書店
- 2002年 8月 「憲法からみた新司法書士法」民事法研究会『市民と法』16号
- (書評)
- 1976年11月 「自由法曹団編『自由法曹団物語(戦前編)』」赤旗
- 1977年 2月 「渡辺良二『国民主権論の検討1、2』」『法律時報』49巻2号 日本評論社
- 1980年 3月 「横田耕一『制憲前後の天皇像』」『法律時報』52巻3号
- 1982年 6月 「渡辺治『政治的表現の自由法理の形成』」『法律時報』54巻6号
- 1983年 6月 「山崎今朝弥『地震・憲兵・火事・巡査』」日本民主法律家協会『法と民主主義』No. 178
- 1990年 7月 「森英樹『憲法検証天皇・安保・政党法』」日本民主法律家協会『法と民主主義』No. 249
- 1991年12月 「新しい政治的連帯を探求、横倉節夫『逗子の市民自治と生活ルネッサンス』」自治体問題研究所『住民と自治』344号
- 1993年10月 「播磨信義著『仁保事件救援運動史』」民主主義科学者協会法律部会『法の科学』21号
- 1994年 1月 「闘いの火をかかげ続けて—岡崎一夫のメッセージ—」日本民主法律家協会『法と民主主義』No. 284
- (報告その他)
- 1982年 2月 「日本国憲法の危機と地方自治体」東海自治体問題研究所『所報』No. 56
- 1982年12月 「愛知県春日井市議会における『スパイ防止法制定促進請願』に反対する市民運動レポート」日本民主法律家協会『法と民主主義』No. 173
- 1982年12月 「春日井市におけるスパイ防止法決議阻止闘争の勝利の記録」憲法会議『月刊憲法運動』115号
- 1983年 4月 「日本労農弁護士団事件について」自由法曹団『団報』117号
- 1986年 3月 「布施辰治の生涯—ある弁護士のたたかい—」名古屋市立女子短期大学『学生論叢』18号
- 1993年 春 「司法書士に求められる憲法意識」日本司法書士会連合会中部ブロック会『会報中部』Vol. 6-2
- 1994年 5月 「憲法・人間・司法書士」岐阜県司法書士会『平成5年度つうけん』
- 1995年 春 「司法書士と憲法」日本司法書士連合会中部ブロック会『会報中部』Vol. 8-2
- 1995年6~9月 「『人間』と『法』と『社会』と……」福岡県青年司法書士協議会『おっしょい』48~51号
- 1995年10月 「憲法裁判運動の歩みと若干の検討」日本民主法律家協会『法と民主主義』No. 302
- 1996年 5月 「『春日井市ポイ捨て及びふん害の防止に関する条例案』への疑問」日本民主法律家協会名古屋支部『名古屋法曹フォーラム』18号
- 1996年11月 「『春日井市ポイ捨て及びふん害の防止に関する条例案』その後」日本民主法律家協会名古屋支部『名古屋法曹フォーラム』19号
- 1998年 2月 「司法制度改革について考える—司法書士を意識しつつ—」全国青年司法書士協議会『月報全青司』214号
- 1998年11月 「憲法と司法書士—市民社会における人権の担い手—」全国青年司法書士協議会『月報全青司』223号
- 1999年 5月 「憲法12条と司法書士」群馬司法書士会『執務現場から』No. 31
- 2001年 3月 「『隣接法律専門職種』に目を向けよ」民主主義科学者協会法律部会『法の科学』(特別増刊)
- 2001年12月 「弁護士・布施辰治による朝鮮民族の人権擁護と敗戦の評価」／「韓国における布施辰治顕彰の動き」『布施先生記念国際学術大会の記録』
- (資料紹介)
- 1980年 3月 「布施辰治による『憲法改正私案』と『朝鮮建国憲法私稿』」名古屋市立女子短期大学『研究紀要』29集

## (解説・解説)

- 1992年3月 「石巻文化センター所蔵布施辰治関係資料の位置と意義」石巻文化センター『石巻文化センター資料集1』
- 1993年4月 『瀧沢一郎上申書』の出版に寄せて」瀧沢一郎『日本赤色救援会史』日本評論社
- 2001年1月 「石巻文化センター所蔵『弁護士布施辰治誕生70年記念人権擁護宣言大会』関連資料・解説」
- 2002年5月 「石巻文化センター所蔵『布施辰治植民地関係資料集Vol. 1—朝鮮編—』・解説」

## (学界回顧)

- 1980年12月 「〔1980年学界回顧〕憲法」(共著)『法律時報』52巻12号
- 1981年12月 「〔1981年学界回顧〕憲法」(共著)『法律時報』53巻13号

## (事典)

- 1990年12月 「布施辰治」ほか多数『現代朝日人物事典』朝日新聞社
- 1997年1月 「池田みち子」ほか多数『近代日本社会運動史人物大事典』日外アソシエーツ

## (新聞)

- 1982年2月 「日米安保と憲法研究の動向によせて」『赤旗』
- 1990年7月 「私にとっての『布施辰治』」『石巻日日新聞』
- 1993年11月 「布施辰治顕彰碑の建立によせて」『石巻日日新聞』
- 1994年5月 「愛知に戦争を語り継ぐ施設を」『中日新聞』
- 1998年4月 「布施辰治の未寄贈資料に再会して」『石巻日日新聞』
- 2000年8月 「布施辰治弁護士・日本人シンドラー」『中日新聞』
- 2001年1月 「布施先生記念国際学術大会に出席して」『河北新報』
- 2001年1月 「司法制度改革審議会『中間答申』が堅持した差別の構造」『週刊法律新聞』